

造船造機統計調査結果（平成17年8月分）の概要

1. 造船調査

(1) 集計工場数

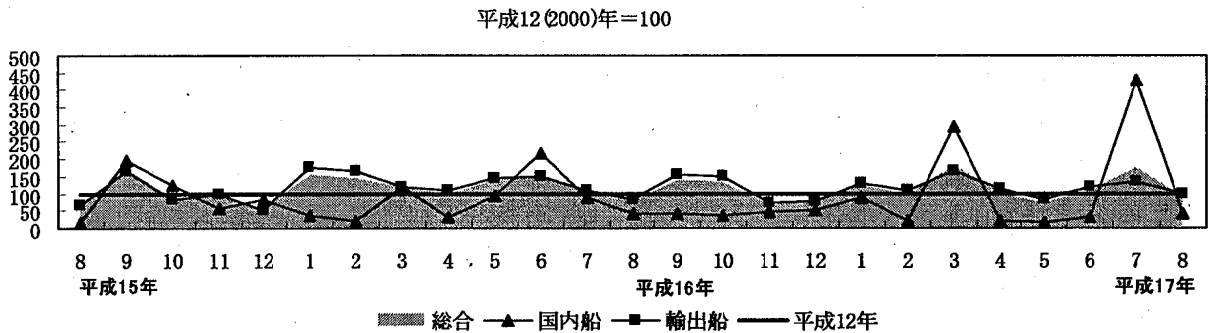
平成17年8月分の集計工場数は、鋼船については、563工場であった。  
強化プラスチック（木）船については、71工場であった。

(2) 鋼船建造実績

平成17年8月分の鋼船建造実績は、起工27隻、52万G/T、進水29隻、110万5千G/T、しゅん工36隻、101万1千G/T、しゅん工船価855億円、生産指数※88.6であり、生産指数の前年同月比は、17.3%増であった。

このうち国内船は、しゅん工8隻、2万6千G/T、しゅん工船価53億円、生産指数40.4であり、生産指数の前年同月比は、7.6%減であった。また、輸出船は、しゅん工28隻、98万5千G/T、しゅん工船価802億円、生産指数96.2であり、生産指数の前年同月比は、19.4%増であった。

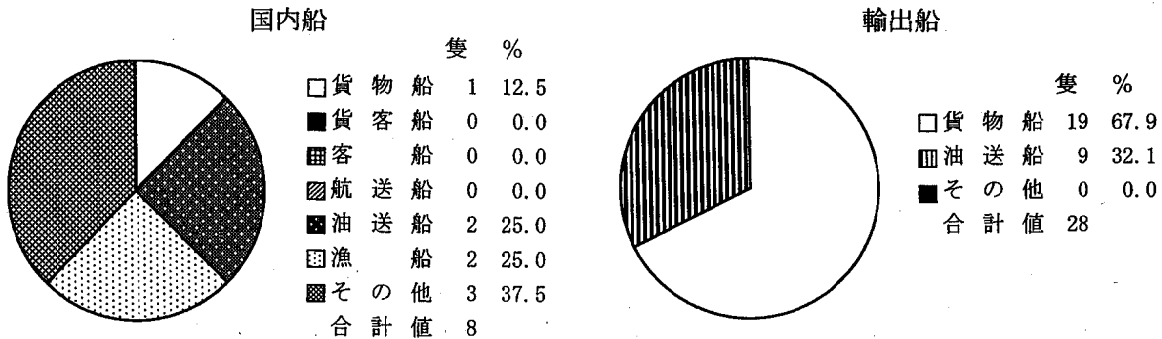
①生産指数の推移



※生産指数（月次）は、当該月のしゅん工船価（合計）を、基準時（平成12年）のしゅん工船価（合計）の月平均値で除して求めた指数である。

②しゅん工船の用途別隻数（鋼船）

しゅん工船のうち国内船は8隻、輸出船は28隻で、用途別（船種）では、次のとおりであった。



2. 造機調査

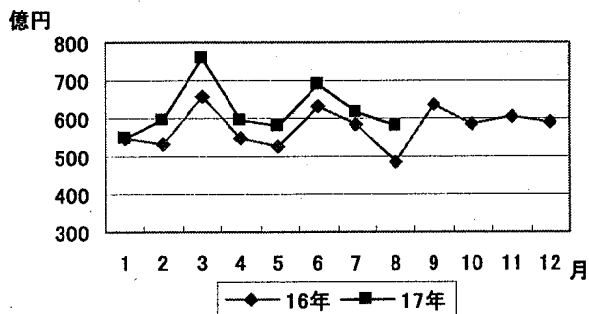
(1) 集計工場数

平成17年8月分の集計工場数は、487工場であった。

(2) 船用機関等の製造高及び月末在庫高・修繕高

船用機関等の製造高は、581億円であり、月末在庫高は、150億円であった。また、修繕高は39億円であった。

①造機製造高の推移



②造機月末在庫高の推移

